



初女さんのごはんと同じように、
強くてやさしい初女さんの言葉は
読む人の心に生き続けます！

大竹しのぶ

いのちの
森の台所
佐藤初女



集英社



写真・岸圭子 装丁・渡辺貴志
定価1575円(税込)
A5判・ソフト・264ページ
ISBN978-4-08-775394-3

2010年
6月4日発売

『いのちの森の台所』佐藤初女



佐藤初女(さとう・はつめ)
1921年 青森市生まれ。
小学校教員を経て、79年より弘前染色工房を主宰。
83年自宅を改装し〈弘前イスキア〉を、
92年、岩木山麓に〈森のイスキア〉を開設。
迷い、疲れ、救いを求めて訪れる人に食事を供し、
寄り添うことで多くの人々の
再生のきっかけとなってきた。
現在も国内外で講演活動やおむすび講習会を続けている。
『おむすびの祈り』『朝一番のいいにおい』
『初女さんのお料理』など著書多数。

静かに問いかける
「生きている意味」
〈森のイスキア〉佐藤初女さん、
88歳の感動のメッセージ！

「いたって平凡な活動ですが、私ひとりの力ではできないことでした。多くの方の尊いおこころと、感謝の気持ちをすべて記録に残したいと思いました」。すでに多くの著作がある初女さんですが、本書『いのちの森の台所』のまえがきにこう書いてくださっています。5年以上という取材期間がかかってしまいました。が、時間をかけたそのぶんだけ、初女さんの半世紀の活動のすべてと、知られざる初女さんの来し方、現在の「森のイスキア」のすべてを集大成した一冊になったのではないかと感じています。

また、生き方のヒントを求める

人々の悩みに初女さんが回答する講演会での人気の時間「わかちあい」も初めて本書でまとめることができました。〈食の迷い〉〈人づきあいの悩み〉〈家族への思い〉〈生きていくこと、老いること〉など、きつと多くの方の人生の迷いに沿うお答えがあることと思います。

編集担当者より

■集英社・新刊のご案内■

【お問い合わせ／集英社】〒101-8050 東京都千代田区神田神保町3-13-1
文芸書第一編集部 武田和子 tel:03-3230-6012 fax:03-3221-1387 k_takeda@shueisha.co.jp
宣伝部 平(たいら) tel:03-3230-6152 fax:03-3230-2548
広報部 柿沼(かきぬま) tel:03-3230-6314 fax:03-3238-9240